

11/15～12/23 啓発看板を設置 住みよいまちに
～みどりが丘元気かいのマナーアップ運動～



▶看板は2種類あります。看板があつてもなくても美化にご協力を！

みどりが丘元気かいでは、ペットのふん被害を防ぎ、地区を住みやすいまちにするマナーアップ運動に取り組んでいます。

今回は、犬・猫の輪郭型と犬のイラスト入り部分反射型のマナーアップ啓発看板を作製し、各区長、町内・自治会長、行政協力員などの協力で地区内50カ所に設置しました。看板ではペットのふんの後始末や放し飼いはやめるように呼びかけていて、荒尾市で一番住みやすいまちを目指していくものです。

12/2 史跡を巡る地域交流ウォーキング
～第7回平井地区史跡探訪ウォーキング～



▶県の史跡・別当塚古墳群を初めて見学したという参加者もいました。

平井校区元気づくり委員会主催の平井地区史跡探訪ウォーキングは、平井小学校を発着に助丸・田倉・野中の史跡を巡るコースで開催されました。小雨が降る中、地域住民などおよそ70人が参加し、各史跡で区長や宮総代、西養寺住職から説明を受けました。

道中の田倉公民館では地元の人が茶菓子などを振る舞いました。また、到着後は川北いきいきサロンスタッフが用意した豚汁とおにぎりをおいしく味わい、楽しく交流を深めました。

12/15 金メダリストの話に聞き入る
～青少年の健全育成に関する講演会～



▶浦田さん(左)によるゴールボールの説明。競技中はアイマスクを着用。

荒尾市青少年育成市民会議は荒尾高校体育館で、ロンドンパラリンピックゴールボール金メダリストの浦田理恵さんを講師に、講演会を開催しました。浦田さんは20歳を過ぎて急激に視力が低下。「網膜色素変性症」と判明しました。左目の視力はなく、右目もほとんど見えませんが、周囲の支えと前向きな思考で競技に取り組み、見事金メダルを獲得しました。

およそ140人が浦田さんの貴重な講話に聞き入り、最後には活発に質問を寄せていました。

12/26 高校生と楽しく理科実験！
～“子どものまち”プロジェクト事業～



▶高校生が実験について話すのを、小学生は真剣に聞いていました。

「荒尾塾」で「わくわく！楽しい理科実験教室」を開催しました。「荒尾塾」は、荒尾高校の生徒が市内の小中学生に勉強などを教えるもので、地域一体となった小中学生の健全育成と学力向上を目指しています。

今回はそれぞれ、物理では割れにくいシャボン玉、生物では頭骨のペーパークラフト、化学ではカラフルなキャンドルを作りました。小学生60人が参加し、観察や実験などを体験しながら高校生と楽しく理科を学びました。

12/7 盲導犬貸与式が行われました
～九州盲導犬協会から豊永美喜子さんへ～



▶未永く豊永さんの大切なパートナーとして寄り添っていきます。

市長公室で盲導犬貸与式が行われました。盲導犬との共同訓練を修了した使用者の豊永美喜子さん(緑ヶ丘2丁目)に、公益法人九州盲導犬協会が修了証書と共に、盲導犬「ジュリ」を貸与しました。本市住民に対する盲導犬の貸与は2頭目です。豊永さんは「ジュリは自分の分身のようです」と語っていました。

盲導犬がハーネス(胴輪)を着けている時は作事中ですので、触ったり、声をかけたりするのは控えてください。ご協力をお願いします。

12/3～22 大好評！ タグラグビー教室
～“子どものまち”プロジェクト事業～



▶荒尾生と記念撮影。プレーの楽しさがそのまま表れた笑顔です。

12月8日～22日の毎週土曜日、3回にわたって第13回タグラグビー教室を行ったところ、市内各小学校から延べ60人が参加しました。

この教室では、全国大会出場の強豪、荒尾高校ラグビー部が中心となり、市内の小中学生を指導、子どもたちの健全育成を図るとともに、ラグビーの知名度を上げていくものです。高校生とタグラグビーをプレーする子どもたちは誰も、満面の笑顔を浮かべていました。次回は3月に開催します。詳しくは29ページをご覧ください。

寿

100歳 おめでとうございます！ ～これからもお元気で～

土田重春さんが1月1日、岩本フサコさんが1月2日、小野カヲルさんが1月10日に100歳の誕生日を迎えました。前畑市長が3人をそれぞれ訪問し、記念品を贈りました。



土田重春さん(東宮内)

食事を忘れるほど将棋が好きだそうです。今は相手がいないそうです。長生きの秘けつは「牛乳やヨーグルトが好きなこと、マイペース」だそうです。



岩本フサコさん(万田中)

日頃から化粧や身だしなみに気を配り、「家族と会うのが一番の楽しみ」だそうです。市長訪問の日も、笑顔で家族と楽しい時間を過ごしました。



小野カヲルさん(八幡台二丁目)

人と触れ合い、一緒に過ごすのが大好きだそうです。食べ物の好き嫌いがなく、食事を残さず食べることが元気でいる秘けつだそうです。